

(1) 介護保険制度におけるサービスの質の 評価に関する調査研究事業 (結果概要)(案)

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

1. 調査の目的

- 「褥瘡マネジメント加算」を算定するまでのプロセス及び課題を整理しつつ、その効果を検証する。
- 同時に、リスク評価及び報告を行うというプロセスにおいて、今後どのようにサービスの質の評価が可能であるか検討するため、各施設・事業所での評価項目の収集状況について調査を行う。
- また、昨年度事業において作成したデータ項目ver.2.1について、同一利用者に対するアセスメント結果を収集することにより、Barthel Index、FIMにおける類似項目の相関関係を把握し、妥当性の検証を行う。

2. 調査方法

- 褥瘡マネジメント及び褥瘡マネジメント加算の状況※、データ項目の収集状況の把握(施設・事業所調査)

調査対象	調査方法	発出数・回収状況(平成31年1月31日時点)
介護老人保健施設	アンケート調査 (郵送配布・郵送回収)	【母集団】全国の介護老人保健施設4,275施設 【発出数】悉皆(災害救助法の適用地域を除く、以下同じ) 【回収数】1,241施設【回収率】33.1%【有効回収数】1,238施設【有効回収率】33.0%
介護老人福祉施設		【母集団】全国の介護老人福祉施設7,879施設 【発出数】全国の施設から無作為抽出し4,035施設 【回収数】1,621施設【回収率】40.2%【有効回収数】1,619施設【有効回収率】40.1%
介護医療院		【母集団】全国の介護医療院63施設 【発出数】悉皆 【回収数】30施設【回収率】47.6%【有効回収数】29施設【有効回収率】46.0%
居宅介護支援事業所		【母集団】全国の居宅介護支援事業所39,685事業所 【発出数】全国の事業所から無作為抽出した3,918事業所 【回収数】2,115事業所【回収率】54.0%【有効回収数】2,080事業所【有効回収率】53.1%

※「褥瘡マネジメント及び褥瘡マネジメント加算の状況」については施設票のみで調査し、「褥瘡のマネジメントの実施状況」に関する設問については、褥瘡マネジメント加算の算定の有無によらず、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院の全てを回答対象とし、「褥瘡マネジメント加算に関する状況」については、介護老人保健施設・介護老人福祉施設のみが回答対象。

- データ項目ver.2.1の妥当性の検証(利用者調査)

調査対象	調査方法	発出数・回収状況(平成31年1月31日時点)
上記施設・事業所調査の対象施設・事業所の利用(入所)者	アンケート調査 (郵送配布・郵送回収)	【回収数】1,210人(介護老人保健施設)、1,585人(介護老人福祉施設)、31人(介護医療院)、2,094人(居宅介護支援事業所)(抽出方法は、各施設・事業所において利用(入所)者を1名抽出) 【有効回収数】1,205人(介護老人保健施設)、1,579人(介護老人福祉施設)、30人(介護医療院)、2,059人(居宅介護支援事業所)

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

3. 調査結果概要

※介護医療院は平成30年4月に新設されたサービスであり、施設数が徐々に増加しているところであるため、以降の調査結果において、本調査の調査対象施設(平成30年9月末日時点の開設施設)が介護医療院の代表性を必ずしも保証していないことに留意が必要。

褥瘡マネジメントの実施状況について (1)褥瘡マネジメント加算の算定状況・褥瘡の定義

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設は介護老人保健施設では37.3%、介護老人福祉施設では19.2%であった。
- 褥瘡の定義について、「持続する発赤」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設が約5割、「真皮までの損傷」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設が約3割であり、施設によって定義が様々であった。

※施設票 問5. (1)褥瘡マネジメント加算の算定と施設種別のクロス集計、施設票 問4. 9(1)褥瘡の定義と施設種別のクロス集計

図表1【施設票】加算の算定状況
(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)

	件数	算定している	算定していない	無回答
全体	2853	772 27.1%	2040 71.5%	41 1.4%
介護老人保健施設	1237	461 37.3%	763 61.7%	13 1.1%
介護老人福祉施設	1616	311 19.2%	1277 79.0%	28 1.7%

※サービス別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

図表2【施設票】褥瘡の定義
(介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院)

	件数	なし 皮膚損傷・発赤	持続する 発赤	真皮までの 損傷	真皮下組織までの 損傷	真皮下組織を超え る損傷	至関節、 体腔に	その他	無回答
全体	2882	220 7.6%	1406 48.8%	784 27.2%	157 5.4%	14 0.5%	-	57 2.0%	244 8.5%
介護老人保健施設	1237	87 7.0%	654 52.9%	315 25.5%	51 4.1%	5 0.4%	-	15 1.2%	110 8.9%
介護老人福祉施設	1616	131 8.1%	737 45.6%	461 28.5%	105 6.5%	9 0.6%	-	42 2.6%	131 8.1%
介護医療院	29	2 6.9%	15 51.7%	8 27.6%	1 3.4%	-	-	-	3 10.3%

※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

褥瘡マネジメントの実施状況について (2) 褥瘡の定義と褥瘡の発生率

- 介護老人保健施設について、褥瘡の定義別に全入所者に対する施設で褥瘡が発生した入所者の割合(以下、褥瘡の発生率)を見たところ、「持続する発赤」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設では、褥瘡の発生率が「0%」の施設は全体の14.2%であった。一方、「真皮までの損傷」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設では、褥瘡の発生率が「0%」の施設が17.8%であり、「持続する発赤」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設の方が、検出している褥瘡の数が多くなっていた。
- 介護老人福祉施設では、「持続する発赤」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設では、褥瘡の発生率が「0%」の施設は全体の12.3%、「真皮までの損傷」からを「褥瘡」と捉えていると回答した施設では、褥瘡の発生率が「0%」の施設は21.3%であり、介護老人保健施設と同様の傾向であった。

※施設票 問4. 9(2)施設で褥瘡が発生した入所者数(平成30年4月1日～9月30日までの6ヶ月間の実人数)÷同期間内の入所者数(実人数)と問4. 9(1)褥瘡の定義と施設種別のクロス集計

図表3【施設票】施設で褥瘡が発生した入所者の割合×褥瘡の定義
(左:介護老人保健施設、右:介護老人福祉施設)

	件数	0%	1~2%未満	2~4%未満	4~6%未満	6~8%未満	8~10%未満	10%以上	無回答
全体	1237	188 15.2%	209 16.9%	255 20.6%	156 12.6%	109 8.8%	60 4.9%	123 9.9%	137 11.1%
皮膚損傷・発赤なし	87	7 8.0%	18 20.7%	22 25.3%	10 11.5%	9 10.3%	6 6.9%	6 6.9%	9 10.3%
持続する発赤	654	93 14.2%	104 15.9%	131 20.0%	95 14.5%	66 10.1%	34 5.2%	80 12.2%	51 7.8%
真皮までの損傷	315	56 17.8%	53 16.8%	72 22.9%	40 12.7%	27 8.6%	14 4.4%	24 7.6%	29 9.2%
皮下組織までの損傷	51	14 27.5%	13 25.5%	12 23.5%	1 2.0%	1 2.0%	-	3 5.9%	7 13.7%
皮下組織を超える損傷	5	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	-	-	-	-	-
関節腔、体腔に至る損傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	15	2 13.3%	4 26.7%	3 20.0%	1 6.7%	-	1 6.7%	1 6.7%	3 20.0%

	件数	0%	1~2%未満	2~4%未満	4~6%未満	6~8%未満	8~10%未満	10%以上	無回答
全体	1616	264 16.3%	228 14.1%	277 17.1%	190 11.8%	121 7.5%	105 6.5%	265 16.4%	166 10.3%
皮膚損傷・発赤なし	131	13 9.9%	17 13.0%	17 13.0%	12 9.2%	7 5.3%	37 28.2%	11 8.4%	
持続する発赤	737	91 12.3%	85 11.5%	131 17.8%	97 13.2%	56 7.6%	63 8.5%	147 19.9%	67 9.1%
真皮までの損傷	461	98 21.3%	78 16.9%	77 16.7%	56 12.1%	35 7.6%	24 5.2%	53 11.5%	40 8.7%
皮下組織までの損傷	105	33 31.4%	19 18.1%	24 22.9%	9 8.6%	6 5.7%	5 4.8%	6 5.7%	3 2.9%
皮下組織を超える損傷	9	3 33.3%	3 33.3%	2 22.2%	1 11.1%	-	-	-	-
関節腔、体腔に至る損傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	42	8 19.0%	14 33.3%	6 14.3%	5 11.9%	3 7.1%	1 2.4%	4 9.5%	1 2.4%

※定義別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

褥瘡マネジメントの実施状況について (3)入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価状況

【リスク評価の実施頻度】

- 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設において、リスク評価の実施頻度が「3ヶ月に1回程度」と回答した施設の割合は、前年度は約2～3割であったが、今年度は約6～7割と増加した。
- 褥瘡マネジメント加算を「算定していない」と回答した施設では、リスク評価の実施頻度が「3ヶ月に1回程度」と回答した施設の割合が、前年度は約2割、今年度は約2～3割と微増した。

※施設票 問4. 1(1)リスク評価の頻度と問5. (1)褥瘡マネジメント加算の算定状況のクロス集計

図表4【施設票】リスク評価の実施頻度×褥瘡マネジメント加算の算定状況
(左:介護老人保健施設、右:介護老人福祉施設)

褥瘡マネジメント加算導入前
平成29年度

	件数	入所時のみ	度1ヶ月に1回程	度2ヶ月に1回程	度3ヶ月に1回程	回数3ヶ月以上に1	不定期	その他	無回答		件数	入所時のみ	度1ヶ月に1回程	度2ヶ月に1回程	度3ヶ月に1回程	回数3ヶ月以上に1	不定期	その他	無回答
全体	961	124	163	8	250	34	149	81	152	全体	1086	40	219	16	206	123	220	97	165
算定している	430	57	46	-	124	15	70	40	78	算定している	290	16	37	2	67	22	46	33	67
算定していない	522	66	116	8	122	19	78	41	72	算定していない	778	24	177	13	135	100	172	60	97
		12.9%	17.0%	0.8%	26.0%	3.5%	15.5%	8.4%	15.8%			3.7%	20.2%	1.5%	19.0%	11.3%	20.3%	8.9%	15.2%
		13.3%	10.7%	-	28.8%	3.5%	16.3%	9.3%	18.1%			5.5%	12.8%	0.7%	23.1%	7.6%	15.9%	11.4%	23.1%
		12.6%	22.2%	1.5%	23.4%	3.6%	14.9%	7.9%	13.8%			3.1%	22.8%	1.7%	17.4%	12.9%	22.1%	7.7%	12.5%

褥瘡マネジメント加算導入後
平成30年度

	件数	入所時のみ	度1ヶ月に1回程	度2ヶ月に1回程	度3ヶ月に1回程	回数3ヶ月以上に1	不定期	その他	無回答		件数	入所時のみ	度1ヶ月に1回程	度2ヶ月に1回程	度3ヶ月に1回程	回数3ヶ月以上に1	不定期	その他	無回答
全体	961	46	189	11	444	28	69	42	132	全体	1086	16	225	16	383	116	145	51	134
算定している	430	8	58	2	276	14	7	13	52	算定している	290	1	41	1	200	11	4	1	31
算定していない	522	38	129	9	166	14	62	29	75	算定していない	778	15	179	15	177	105	139	48	100
		4.8%	19.7%	1.1%	46.2%	2.9%	7.2%	4.4%	13.7%			1.5%	20.7%	1.5%	35.3%	10.7%	13.4%	4.7%	12.3%
		1.9%	13.5%	0.5%	64.2%	3.3%	1.6%	3.0%	12.1%			0.3%	14.1%	0.3%	69.0%	3.8%	1.4%	0.3%	10.7%
		7.3%	24.7%	1.7%	31.8%	2.7%	11.9%	5.6%	14.4%			1.9%	23.0%	1.9%	22.8%	13.5%	17.9%	6.2%	12.9%

※加算の算定状況別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

褥瘡マネジメント加算について (1)褥瘡マネジメントの実施状況との関係

【入所者ごとの褥瘡の発生と関連のあるリスクの評価】

○ 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設では、リスク評価を「全ての入所者について実施している」と回答した施設が約9割と多かった。一方、褥瘡マネジメント加算を「算定していない」と回答した施設では、リスク評価を「実施していない」と回答した施設が約3～4割と多くなっていた。

【褥瘡ケア計画の作成】

○ 褥瘡マネジメント加算を「算定している」と回答した施設では、褥瘡ケア計画の作成を「全ての入所者について実施している」と回答した施設が約6～7割と多かった。一方、褥瘡マネジメント加算を「算定していない」と回答した施設では、褥瘡ケア計画の作成を「実施していない」と回答した施設が約4～5割と多くなっていた。

※ 施設票 問5. (1)褥瘡マネジメント加算の算定と問4. 1(1)リスク評価の実施の有無、問4. 2(1)褥瘡ケア計画作成の有無のクロス集計

図表5【施設票】リスクの評価の実施状況×褥瘡マネジメント加算の算定状況
(左:介護老人保健施設、右:介護老人福祉施設)

	件数	全ての入所者について実施している	一部の入所者について実施している	実施していない	その他	無回答
全体	1237	749 60.5%	212 17.1%	217 17.5%	4 0.3%	55 4.4%
算定している	461	396 85.9%	34 7.4%	5 1.1%	-	26 5.6%
算定していない	763	344 45.1%	178 23.3%	209 27.4%	4 0.5%	28 3.7%

	件数	全ての入所者について実施している	一部の入所者について実施している	実施していない	その他	無回答
全体	1616	766 47.4%	320 19.8%	459 28.4%	5 0.3%	66 4.1%
算定している	311	274 88.1%	16 5.1%	4 1.3%	0.3%	16 5.1%
算定していない	1277	480 37.6%	298 23.3%	450 35.2%	4 0.3%	45 3.5%

図表6【施設票】褥瘡ケア計画の作成×褥瘡マネジメント加算の算定状況
(左:介護老人保健施設、右:介護老人福祉施設)

	件数	全ての入所者について実施している	一部の入所者について実施している	実施していない	その他	無回答
全体	1237	425 34.4%	461 37.3%	292 23.6%	13 1.1%	46 3.7%
算定している	461	293 63.6%	144 31.2%	2 0.4%	-	22 4.8%
算定していない	763	129 16.9%	312 40.9%	286 37.5%	13 1.7%	23 3.0%

	件数	全ての入所者について実施している	一部の入所者について実施している	実施していない	その他	無回答
全体	1616	347 21.5%	528 32.7%	669 41.4%	21 1.3%	51 3.2%
算定している	311	222 71.4%	75 24.1%	4 1.3%	0.6%	8 2.6%
算定していない	1277	120 9.4%	444 34.8%	658 51.5%	19 1.5%	36 2.8%

※各項目別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

褥瘡マネジメント加算について (2)加算を算定していない理由

- 褥瘡マネジメント加算を算定していない施設の中では、今後の加算の算定予定について「今のところ、予定していない」施設の割合は介護老人保健施設で約4割、介護老人福祉施設で約5割であった。
- 加算を算定していない理由としては、「入所者ごとの褥瘡ケア計画を作成するのが難しい」と回答した施設が約3～4割と最も多く、次いで「褥瘡マネジメント加算の算定要件であるリスク評価項目について、少なくとも3ヶ月に1回以上、評価を行うのが難しい」と回答した施設が約2～3割であった。

※施設票 問5. (1)褥瘡マネジメント加算の算定、問5(3)今後の算定予定と施設種別のクロス集計および施設票 問5. (2)褥瘡マネジメント加算の算定が困難な理由と施設種別のクロス集計

図表7【施設票】褥瘡マネジメント加算の今後の算定予定

	件数	今後、予定している	今のところ、予定していない	分からない	無回答
全体	2040	653 32.0%	908 44.5%	357 17.5%	122 6.0%
介護老人保健施設	763	285 37.4%	307 40.2%	130 17.0%	41 5.4%
介護老人福祉施設	1277	368 28.8%	601 47.1%	227 17.8%	81 6.3%

※サービス別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

図表8【施設票】加算を算定していない理由(複数回答)

件数	リスク評価項目について、少なくとも3ヶ月に1回以上、評価を行うのが難しい	入所者ごとの褥瘡ケア計画を作成するのが難しい	複数の職種が共同して、褥瘡ケア計画を作成するのが難しい	褥瘡ケア計画に従い褥瘡マネジメントを実施するのが難しい	褥瘡マネジメントの内容について定期的に記録するのが難しい	少なくとも3ヶ月に1回、入所者ごとに褥瘡ケア計画を見直すのが難しい	複数の職種で褥瘡ケア計画を見直すのが難しい	低栄養リスク改善加算を算定しているため	分からない	その他	無回答
全体	571 28.0%	681 33.4%	409 20.0%	247 12.1%	292 14.3%	402 19.7%	267 13.1%	77 3.8%	152 7.5%	518 25.4%	188 9.2%
介護老人保健施設	172 22.5%	216 28.3%	151 19.8%	94 12.3%	95 12.5%	103 13.5%	87 11.4%	44 5.8%	56 7.3%	228 29.9%	65 8.5%
介護老人福祉施設	399 31.2%	465 36.4%	258 20.2%	153 12.0%	197 15.4%	299 23.4%	180 14.1%	33 2.6%	96 7.5%	290 22.7%	123 9.6%

※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

図表9 加算を算定していない理由:「その他」(自由記述)の主な内容

項目	具体的なお意見(抜粋)
本人・家族への説明と同意の取得が困難	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人・ご家族に説明し、署名をしてもらうのが難しい ・ 入所者が認知症かつ家族が施設へ来る事がなく同意を得られない利用者がある ・ 計画変更の都度、ご家族に同意のサインをもらうのが難しい 等
加算の単位数が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報酬単価が低く、事務量に見合わない ・ 3ヶ月に1回に10単位で加算を算定するための書類を作成するのは割に合わない ・ 様式変更や内容変更の労力に対し、加算が少ない 等

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について (1)主に使用しているアセスメント様式

【主に使用しているアセスメント様式】

- 介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「包括的自立支援プログラム方式」が最も多く、それぞれ29.3%、42.6%であった。
- 介護医療院では「MDS方式・MDS-HC方式」が34.5%と最も多く、次いで「包括的自立支援プログラム方式」が31.0%であった。
- 居宅介護支援では「居宅サービス計画ガイドライン方式」が最も多く、37.5%であった。

※施設票 問6. 1(1)(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)、問5. 1(1)(介護医療院)および事業所票 問4. 1(1)(居宅介護支援)とサービス種別のクロス集計

図表10【施設・事業所票】主に使用しているアセスメント様式

	件数	包括的自立支援プログラム方式	居宅サービス計画ガイドライン方式	MDS方式・MDS-HC方式	イングリッシュ（RS4ステージ）	その他	無回答
全体	4965	1191 24.0%	879 17.7%	567 11.4%	323 6.5%	1534 30.9%	471 9.5%
介護老人保健施設	1237	362 29.3%	26 2.1%	108 8.7%	275 22.2%	331 26.8%	135 10.9%
介護老人福祉施設	1616	689 42.6%	72 4.5%	108 6.7%	17 1.1%	500 30.9%	230 14.2%
介護医療院	29	9 31.0%	-	10 34.5%	3 10.3%	5 17.2%	2 6.9%
居宅介護支援	2083	131 6.3%	781 37.5%	341 16.4%	28 1.3%	698 33.5%	104 5.0%

※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について (2) 記録・評価の状況と負担感

【基本情報・既往歴の記録】

- 入所・利用開始時の記録状況は、いずれのサービスも「全ての入所者について記録している」と回答した施設・事業所が9割以上であった。
- 情報を収集する負担感について、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「あまりない」、介護医療院では「全くない」と回答した施設が最も多く、それぞれ約3～4割であった。居宅介護支援では「あまりない」と回答した事業所が約4割と最も多いが、「ややある」と回答した事業所も20.0%であった。

※施設票 問6. 1(2)(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)、問5. 1(2)(介護医療院)および事業所票 問4. 1(2)(居宅介護支援)とサービス種別のクロス集計

図表11【施設・事業所票】入所・利用開始時の既往歴の記録状況

	件数	いつ全 るいて ての 記入 録所 し者 てに	いつ一 るい部 ての 記入 録所 し者 てに	記 録 し て い な い	そ の 他	無 回 答
全体	4965	4782 96.3%	92 1.9%	12 0.2%	10 0.2%	69 1.4%
介護老人保健施設	1237	1197 96.8%	10 0.8%	3 0.2%	2 0.2%	25 2.0%
介護老人福祉施設	1616	1554 96.2%	12 0.7%	8 0.5%	5 0.3%	37 2.3%
介護医療院	29	29 100.0%	-	-	-	-
居宅介護支援	2083	2002 96.1%	70 3.4%	1 0.0%	3 0.1%	7 0.3%

図表12【施設・事業所票】情報を収集する負担感

	件数	全 く な い	あ ま り な い	な ど ち ら と も い え	や や あ る	と と も あ る	無 回 答
全体	4965	987 19.9%	1848 37.2%	927 18.7%	733 14.8%	191 3.8%	279 5.6%
介護老人保健施設	1237	302 24.4%	399 32.3%	240 19.4%	136 11.0%	48 3.9%	112 9.1%
介護老人福祉施設	1616	406 25.1%	583 36.1%	252 15.6%	178 11.0%	52 3.2%	145 9.0%
介護医療院	29	11 37.9%	4 13.8%	6 20.7%	2 6.9%	3 10.3%	3 10.3%
居宅介護支援	2083	268 12.9%	862 41.4%	429 20.6%	417 20.0%	88 4.2%	19 0.9%

※サービス別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。 ※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について (2) 記録・評価の状況と負担感

【基本情報・体重の記録】

- 入所・利用開始時の記録状況は、施設サービスでは「全ての入所者について記録している」と回答した施設が最も多く、約9～10割であった。居宅介護支援では「一部の利用者について記録している」と回答した事業所が最も多く、約6割であった。
- 情報を収集する負担感について、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「あまりない」、介護医療院では「全くない」と回答した施設が最も多く、それぞれ約3～4割であった。居宅介護支援では「あまりない」と回答した事業所が約3割と最も多いが、「ややある」と回答した事業所も24.1%であった。

※施設票 問6. 1(2)(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)、問5. 1(2)(介護医療院)および事業所票 問4. 1(2)(居宅介護支援)とサービス種別のクロス集計

図表13 【施設・事業所票】入所・利用開始時の体重の記録状況

	件数	いつ全 ての 入所 者に てに	いつ一 部の 入所 者に てに	記 録 し て い な い	そ の 他	無 回 答
全体	4965	3292 66.3%	1373 27.7%	176 3.5%	49 1.0%	75 1.5%
介護老人保健施設	1237	1108 89.6%	80 6.5%	28 2.3%	-	21 1.7%
介護老人福祉施設	1616	1402 86.8%	115 7.1%	44 2.7%	19 1.2%	36 2.2%
介護医療院	29	28 96.6%	1 3.4%	-	-	-
居宅介護支援	2083	754 36.2%	1177 56.5%	104 5.0%	30 1.4%	18 0.9%

図表14 【施設・事業所票】情報を収集する負担感

	件数	全 く な い	あ ま り な い	な ど ち ら と も い え	や や あ る	と と も あ る	無 回 答
全体	4965	925 18.6%	1727 34.8%	1069 21.5%	792 16.0%	169 3.4%	283 5.7%
介護老人保健施設	1237	347 28.1%	404 32.7%	205 16.6%	132 10.7%	42 3.4%	107 8.6%
介護老人福祉施設	1616	411 25.4%	608 37.6%	256 15.8%	156 9.7%	39 2.4%	146 9.0%
介護医療院	29	11 37.9%	5 17.2%	5 17.2%	2 6.9%	3 10.3%	3 10.3%
居宅介護支援	2083	156 7.5%	710 34.1%	603 28.9%	502 24.1%	85 4.1%	27 1.3%

※サービス別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。 ※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について (2) 記録・評価の状況と負担感

【基本情報・栄養状態の記録】

- 入所・利用開始時の記録状況は、施設サービスでは「全ての入所者について記録している」と回答した施設が最も多く、約8～9割であった。居宅介護支援では「一部の利用者について記録している」と回答した事業所が最も多く、約5割であった。
- 情報を収集する負担感について、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「あまりない」、介護医療院では「全くない」と回答した施設が最も多く、それぞれ約3割であった。居宅介護支援では「どちらともいえない」と回答した事業所が約3割と最も多いが、次いで「あまりない」と回答した事業所が30.0%、「ややある」と回答した事業所が21.1%であった。

※施設票 問6. 1(2)(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)、問5. 1(2)(介護医療院)および事業所票 問4. 1(2)(居宅介護支援)とサービス種別のクロス集計

図表15 【施設・事業所票】入所・利用開始時の栄養状態の記録状況

	件数	いつ全 うての ての記 入録所 し者 てに	いつ一 るい部 ての記 入録所 し者 てに	記 録し てい ない	そ の 他	無 回 答
全体	4965	3064 61.7%	1440 29.0%	320 6.4%	30 0.6%	111 2.2%
介護老人保健施設	1237	1020 82.5%	118 9.5%	58 4.7%	4 0.3%	37 3.0%
介護老人福祉施設	1616	1253 77.5%	197 12.2%	100 6.2%	12 0.7%	54 3.3%
介護医療院	29	26 89.7%	1 3.4%	1 3.4%	-	1 3.4%
居宅介護支援	2083	765 36.7%	1124 54.0%	161 7.7%	14 0.7%	19 0.9%

図表16 【施設・事業所票】情報を収集する負担感

	件数	全 く な い	あ ま り な い	な ど ち ら と も い え ない	や や あ る	と と も あ る	無 回 答
全体	4965	747 15.0%	1529 30.8%	1365 27.5%	771 15.5%	206 4.1%	347 7.0%
介護老人保健施設	1237	256 20.7%	398 32.2%	291 23.5%	131 10.6%	44 3.6%	117 9.5%
介護老人福祉施設	1616	334 20.7%	503 31.1%	347 21.5%	198 12.3%	63 3.9%	171 10.6%
介護医療院	29	10 34.5%	4 13.8%	6 20.7%	2 6.9%	3 10.3%	4 13.8%
居宅介護支援	2083	147 7.1%	624 30.0%	721 34.6%	440 21.1%	96 4.6%	55 2.6%

※サービス別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。 ※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について (2)記録・評価の状況と負担感

【基本情報・過去3ヶ月の転倒の有無】

- 入所・利用開始時の記録状況は、いずれのサービスも「全ての入所者について記録している」と回答した施設・事業所が最も多く、約6～8割であった。居宅介護支援では「一部の利用者について記録している」と回答した事業所も多く、約4割であった。
- 情報を収集する負担感について、介護老人保健施設、介護老人福祉施設では「あまりない」、介護医療院では「全くない」と回答した施設が最も多く、それぞれ約3割であった。居宅介護支援では「あまりない」と回答した事業所が約4割と最も多いが、次いで「どちらともいえない」と回答した事業所が26.4%、「ややある」と回答した事業所が12.7%であった。

※施設票 問6. 1(2)(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)、問5. 1(2)(介護医療院)および事業所票 問4. 1(2)(居宅介護支援)とサービス種別のクロス集計

図表17【施設・事業所票】入所・利用開始時の過去3ヶ月の転倒の有無の記録状況

	件数	いつ全 るいて ての 記入 録所 し者 てに	いつ一 るい部 ての 記入 録所 し者 てに	記 録 し て い な い	そ の 他	無 回 答
全体	4965	3046 61.3%	1429 28.8%	275 5.5%	81 1.6%	134 2.7%
介護老人保健施設	1237	818 66.1%	272 22.0%	81 6.5%	17 1.4%	49 4.0%
介護老人福祉施設	1616	1047 64.8%	351 21.7%	124 7.7%	32 2.0%	62 3.8%
介護医療院	29	24 82.8%	3 10.3%	-	1 3.4%	1 3.4%
居宅介護支援	2083	1157 55.5%	803 38.6%	70 3.4%	31 1.5%	22 1.1%

図表18【施設・事業所票】情報を収集する負担感

	件数	全 く な い	あ ま り な い	な ど ち ら と も い え な い	や や あ る	と と も あ る	無 回 答
全体	4965	957 19.3%	1771 35.7%	1161 23.4%	568 11.4%	143 2.9%	365 7.4%
介護老人保健施設	1237	252 20.4%	400 32.3%	264 21.3%	134 10.8%	48 3.9%	139 11.2%
介護老人福祉施設	1616	365 22.6%	537 33.2%	341 21.1%	169 10.5%	36 2.2%	168 10.4%
介護医療院	29	10 34.5%	3 10.3%	6 20.7%	1 3.4%	3 10.3%	6 20.7%
居宅介護支援	2083	330 15.8%	831 39.9%	550 26.4%	264 12.7%	56 2.7%	52 2.5%

※サービス別に割合の高い上位1項目を橙色で表示している(無回答は除く)。 ※サービス別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。

(1). 介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業

入所者・利用者の心身状態に関する記録・評価の状況について (3)各種記録の保管方法

- 介護老人保健施設では、いずれの入力項目も「紙」と回答した施設が最も多く、それぞれ約4～7割であった。
- 介護老人福祉施設では「紙」と回答した施設が約2～6割であったが、入所者の基本情報、手段的日常生活動作(IADL)、栄養状態、うつ・閉じこもりの評価・記録は「介護ソフト」と回答した施設が最も多かった。
- 居宅介護支援では「介護ソフト」と回答した事業所が最も多く、それぞれ約6～7割であった。

※施設票 問8(介護老人保健施設、介護老人福祉施設)、問7(介護医療院)および事業所票 問6(居宅介護支援)とサービス種別のクロス集計

図表19【施設・事業所票】各種記録の保管方法(複数回答)

件数	入所者の基本情報						日常生活動作(ADL)の評価・記録					手段的日常生活動作(IADL)の評価・記録					認知機能の評価・記録				
	介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答		介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答	介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答	介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答
全体	4965	3163 63.7%	3080 62.0%	983 19.8%	79 1.6%	200 4.0%	2709 54.6%	2916 58.7%	923 18.6%	119 2.4%	390 7.9%	2441 49.2%	2579 51.9%	795 16.0%	192 3.9%	739 14.9%	2303 46.4%	2852 57.4%	739 14.9%	153 3.1%	602 12.1%
介護老人保健施設	1237	604 48.8%	851 68.8%	276 22.3%	10 0.8%	64 5.2%	505 40.8%	837 67.7%	267 21.6%	18 1.5%	90 7.3%	390 31.5%	672 54.3%	205 16.6%	57 4.6%	250 20.2%	380 30.7%	908 73.4%	202 16.3%	18 1.5%	110 8.9%
介護老人福祉施設	1616	1054 65.2%	953 59.0%	346 21.4%	25 1.5%	61 3.8%	852 52.7%	883 54.6%	325 20.1%	36 2.2%	156 9.7%	724 44.8%	722 44.7%	253 15.7%	70 4.3%	323 20.0%	652 40.3%	805 49.8%	227 14.0%	54 3.3%	299 18.5%
介護医療院	29	6 20.7%	7 24.1%	7 24.1%	4 13.8%	22 75.9%	3 10.3%	4 13.8%	3 10.3%	15 51.7%	12 41.4%	16 55.2%	12 41.4%	16 55.2%	14 48.3%	12 41.4%	11 37.9%	4 13.8%	14 48.3%	11 37.9%	8 27.6%
居宅介護支援	2083	1499 72.0%	1269 60.9%	354 17.0%	40 1.9%	53 2.5%	1349 64.8%	1192 57.2%	328 15.7%	50 2.4%	132 6.3%	1311 62.9%	1173 56.3%	321 15.4%	51 2.4%	154 7.4%	1260 60.5%	1135 54.5%	296 14.2%	70 3.4%	185 8.9%
件数	栄養状態の評価・記録					口腔機能の評価・記録					うつ・閉じこもりの評価・記録										
	介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答	介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答	介護ソフト	紙	様の介護電子ソフト化された以外	その他	無回答						
全体	4965	2489 50.1%	2684 54.1%	934 18.8%	149 3.0%	539 10.9%	2041 41.1%	2713 54.6%	703 14.2%	213 4.3%	770 15.5%	1763 35.5%	1920 38.7%	497 10.0%	476 9.6%	1420 28.6%					
介護老人保健施設	1237	433 35.0%	817 66.0%	297 24.0%	19 1.5%	110 8.9%	290 23.4%	806 65.2%	196 15.8%	40 3.2%	195 15.8%	185 15.0%	450 36.4%	92 7.4%	182 14.7%	466 37.7%					
介護老人福祉施設	1616	877 54.3%	789 48.8%	344 21.3%	38 2.4%	156 9.7%	558 34.5%	814 50.4%	225 13.9%	86 5.3%	319 19.7%	415 25.7%	401 24.8%	119 7.4%	197 12.2%	679 42.0%					
介護医療院	29	6 20.7%	10 34.5%	11 37.9%	10 34.5%	17 58.6%	4 13.8%	-	2 6.9%	24 82.8%	-	1 3.4%	3 10.3%	4 13.8%	24 82.8%						
居宅介護支援	2083	1173 56.3%	1068 51.3%	282 13.5%	82 3.9%	256 12.3%	1189 57.1%	1093 52.5%	282 13.5%	85 4.1%	232 11.1%	1163 55.8%	1068 51.3%	283 13.6%	93 4.5%	251 12.0%					

※サービス別・入力項目別に割合の高い上位2項目を橙色で表示している(無回答は除く)。